

## 「健康経営優良法人 2020(大規模法人部門)」に認定

社員の健康と生き生きとした職場環境を強化

三菱食品株式会社（東京都大田区）は、このたび経済産業省と日本健康会議が共同で顕彰する「健康経営優良法人 2020(大規模法人部門)」に初めて認定されました。働き方改革が進み、生産性が求められる中、社員の健康は益々重要性が高まってきます。「人生100年時代」に向けて、日本の食を支える企業として、より良い職場環境の醸成に努めてまいります。



### ◆三菱食品の健康増進について

当社は社員が「明るく・楽しく・元気よく」活躍できることを目指し、2018年1月より「健康増進」の取り組みをスタートいたしました。

2019年度は健康増進や生活習慣病等の課題に対し施策を講じた他、全国の事業所に健康増進担当者を配置し取り組みを推進しています。また、この4月にはCHO（チーフ・ヘルス・オフィサー）を設置し、経営として社員の健康に取り組む体制も強化いたしました。

日本の食を支える企業として、全国のお取引先様を通じて食卓に“より良い”食をお届けする強い思いから、まずは当社の社員が健康であることは必須であると考えております。社員の健康を最大の財産と位置づけ、これからも社員が自発的・能動的に健康づくりが出来るよう、最大限にサポートしてまいります。

### ◆健康経営優良法人認定制度

地域の健康課題に即した取組や日本健康会議<sup>(※)</sup>が進める健康増進の取組をもとに、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を顕彰する制度です。

(※)日本健康会議とは、少子高齢化が急速に進展する日本において、国民一人ひとりの健康寿命延伸と適正な医療について、民間組織が連携し行政の全面的な支援のもと実効的な活動を行うために組織された活動体です。